

## よくある質問：Q & A

2019.5

本プログラムの受講をお考えになるときに参考にしてください。

具体的な疑問がありましたら、Eメール(happy-career@kwansei.ac.jp)でお問い合わせください。

### Q 受講資格はありますか。

育児休業からのスムーズな職場復帰、再就職、転職、起業の実現など、社会で活躍するために、大学でスキルを高めたい、キャリアアップの心がまえをしっかり持ちたいという方を対象にします。大学卒業者を前提としていますが、個別の入学資格審査により、大学卒業と同等以上の学力があると本研究科において認められた者であって、かつ原則として2年以上の勤務経験を有する場合は受講資格を認めます。

### Q プログラムを修了すると何か資格が取れるのでしょうか。

学校教育法に基づいて、10単位を取得された方には履修証明書（修了証）をお渡しします。発行される履修証明書は、ジョブ・カードの一部に記載して、就職活動に活用できます。ジョブ・カード制度については下記の厚生労働省 HP をご参照ください。 [http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job\\_card01/](http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/)

### Q 選考基準はどのようなものですか。

受講希望票に書いていただく志望動機と経歴、今後の仕事復帰や再就職、転職、起業に向けたアクション計画などを勘案して選考します。

### Q パソコンなどの環境整備はどの程度必要でしょうか。

授業や各種連絡にパソコンを使用します。授業開始までに自宅でパソコン（ワード、エクセル、パワーポイント）とプリンターが使える環境を整えていただくことが必要となります。IT 授業では、Windows Office2016 を使用しますので、できれば同じ環境整備が好ましいですが、Office2013以上の環境であれば対応可能です。また、ご家族などと共有での使用で構いませんが、自分がレポートの作成などで使いたい時に使えるという状況が必要です。個人のメールアドレスも取得してください。携帯電話やスマートフォンでのメールアドレスは不可です。

### Q ITスキルに自信がないのですが？

IT 基礎科目でワード、エクセル、パワーポイントの操作の基本を学びます。他の科目で個人でのレポートやグループでのプレゼンテーション資料の作成の課題をこなすことで、プログラム終了時には基本的な操作はできるようになります。面接時に、IT のスキル確認をさせていただき、履修の有無のアドバイスもいたしますが、ITスキルに自信のない方は、仕事復帰後に即戦力で働けるように、ITスキル基礎・応用ともに履修していただきます。

### Q パワーポイントは全くできなくても大丈夫ですか？

IT 基礎・応用でパワーポイントの操作の基本・応用を学びます。他の科目でパワーポイントによるプレゼンテーションの課題をこなすことで、プログラム終了時には基本的な操作はできるようになります。面接時に、IT のスキル確認をさせていただき、履修の有無のアドバイスもいたします。

**Q 受講料はどうなりますか。**

必修科目のみから受講できます。必修科目+ハッピーサポート受講で 99,000 円です。履修証明書を授与されるためには必修科目（ビジネスベーシック）全て、選択科目（ビジネスプロフェッショナル/「ロジカルプレゼンテーション」「コーチング&ファシリテーション」「会計・財務諸表」科目、スペシャリスト/1 科目以上）の受講で 10 単位の取得が必要です。その場合、ハッピーサポート受講も含め、一括で申し込むと 242,000 円です。

必修科目を受講すれば、あなたの描くキャリアデザインに応じ、ビジネスプロフェッショナル、スペシャリストを 1 科目から自由に選択し組み合わせることが可能です。ビジネスプロフェッショナル、スペシャリストともに 1 単位科目が 22,000 円、2 単位科目が 44,000 円、ただし、「起業とビジネス—事業継続と発展—」「起業・プロジェクト実践」は1単位科目ですが、44,000 円となり、上記の10単位の組み合わせの場合、受講料は242,000円にそれぞれ22,000円が加算された金額になります。

**Q 教育訓練給付金を受給できると聞いたのですが？**

受講期間内に 10 単位以上を修得し履修証明書を取得される方のうち一定の条件を満たす場合は、教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）による給付金を受給することができます。詳しくは本プログラム HP の「教育訓練給付金制度（専門実践教育訓練給付金）のご案内」にてご確認ください。

そこに記載しているように、給付金を受給するには、まず入校式の 1 か月前までにハローワークに届け出る必要があります。希望する場合は必ず届け出ておいてください。なお、届出の有無は本プログラムの合否に影響を与えません。

**Q 授業の単位認定はどのように行われますか。**

各授業では、期末試験またはレポートの他に、期中にもレポート作成、グループワークなどが課されます。成績も付与されます。

**Q 授業では何回欠席したら単位取得ができないのですか。**

目安として 8回(2 単位)の授業であれば 3 回以上、4 回(1 単位)の授業であれば 2 回以上の欠席は単位認定を不可とします。が、逆に 2 回(1 回)まで欠席してよいという意味ではありません。授業の内容を理解するには出席が必要です。よほどの理由がない限りは出席してください。また、申し込んだ科目は責任を持って受講してください。それでもなお、やむを得ない理由で受講を中止する場合には必ず連絡をしてください。ただし、いったん納入した受講料は返還されません。

**Q 授業に出席するだけで単位取得ができますか。**

授業に出席するだけでは単位取得に十分ではありません。授業の内容を理解するための予・復習はもちろん、レポート作成やグループでの話し合いなどは授業時間外に行うことになります。

**Q 再就職の紹介はしていただけますか。**

再就職支援として、就職セミナーの実施のほか、マザーズハローワーク、本学キャリアセンター、本学経営戦略研究科（ビジネススクール）修了生のネットワークなどから、求人があれば企業の情報を提供します。

ただし、修了生の多くは、自分の夢ややりたい仕事ができる就職先を自分で見つけ、再就職につなげている人がほとんどです。自分のやりたいことを見つて、それを自ら実現させていくのが、ハッピーキャリアプログラムであり、だからこそ修了生の満足度も高まっています。

### Q 景気が良くなっているので、すぐに再就職をしたほうが得でしょうか。

たしかに労働市場は売り手市場で、求人数も増えています。また、女性の就業者数を増やそうと国が動き、大中小の規模に関わらず、多くの企業がその流れを受け止めようとしています。しかしながら、現実的には、まだまだ女性の採用については慎重です。特に、将来戦力として成長してほしい、キャリアを築くことを前提とした求人に対しての選考は厳しく、応募する側もしっかりした就業意識とスキルを高めておくことが必要です。

また、私たち応募する側も、こんな時期だからこそ、なんとなく就職するのではなく、何をしたいのか、そのためにどんな力が必要なのかを見定め、自信を持って就職活動に望むことが必要です。ハッピーキャリアプログラムでは、キャリアデザインをはじめ、幅広く専門性の高い学びの場を通じて、僅か半年間で大きな成長につなげていきます。そして、きっとあなたが「自分らしく働き、生きる」ハッピーキャリアの一步として再就職先が見つかることでしょう。仕事で成長したい、今までより一步キャリアアップしたい、新たな自分に挑戦したいという方を応援しています。

### Q 育児休業中に学ぶことは必要でしょうか。

せつかくの育児休業期間。これまで家庭でできなかったことをしたい、そんな思いもありますね。しかし、今の時間と同時に、将来を考えることができるのも育児休業期間なのです。育児休業期間の時間の使い方が復帰後の仕事や人間関係、キャリアに影響を与えることは間違いありません。この期間だからこそ、これまでできなかった学びに時間を費やすことも必要です。

ハッピーキャリアでは、育児休業の前には時間がなくてできなかった専門知識やスキル、将来に向けた教養の習得などを、授業やささまざまな人との関わりの中で学び培うことができます。修了後、育児休業復帰を果たした修了生からは、「育児休業前と同じ仕事なのに、今は楽しくて仕方ない」、「復帰後、むしろ責任ある仕事を任せられ、やりがいを感じている」という声をたくさんいただきました。また、「ハッピーキャリアで時間の使い方を学び、仕事と家庭の両立がスムーズ」「子どもの突然の病気にも、あわてることなく対処できる」など、ハッピーキャリア期間での時間の使い方が副次効果として復帰後も活かされているようです。

### Q 働いている人でも受講できますか。

開講時間が平日昼間もしくは土曜日となっています。授業スケジュール(HP「プログラム概要」ページの一番下の「時間割」に掲載)を確認して、通えるようであれば受講できます。HPの「修了生の声」「修了生便り」の中の「キャリアアップ」の欄でご覧いただけますように、これまでも多くの修了生が働きながら通ってステップアップしてきました。フルタイムで働いている人はなかなか難しいかもしれませんが、パートタイムなど短時間勤務の方や派遣社員で時間の融通が利く方はあらかじめ勤務先に伝えて勤務時間の調整をしてください。

授業スケジュールはさることながら、なぜこのプログラムを受講してみたいか考えてみましょう。何となくこのまま働き続けてもいいのだろうか。もっと自分にやれることがあるのではないだろうか。いずれ正社員として働きたい、あるいはいずれ転職したい。などと思っているが、何をすればよいのかわからない。そんな方は、キャリアデザインでじっくり自分を見つめ直して、残りの人生にしたいこと・できることを見つけ、また、ビジネススキル系の授業を学ぶことで充実した仕事生活を送ることで、「自分らしく働き、生きる」ハッピーキャリアを育みましょう。

以上